

「日本の自然環境」の学習におけるルーブリック

評価項目	A	B	C	D
自分自身の考えの整理	学習課題に沿って、 <u>自身が予想した内容にふれて、調査結果に基づいた考察を記述することができている。</u>	学習課題に沿って、 <u>調査結果に基づいた考察を記述することができている。</u>	学習課題に沿って、 <u>調査結果の内容を記述することができている。</u>	学習課題を理解している。
他者と調査結果・考察を共有	他者・他グループの調査結果や考察にふれた記述があり、さらに自分の調査結果や考察と <u>比較したうえで、考察が妥当であったかどうかや改善点について記述することができている。</u>	他者・他グループの調査結果や考察にふれた記述があり、さらに自分の調査結果や考察と <u>比較して記述することができている。</u>	他者・他グループの調査結果や考察と自分の調査結果や考察とを <u>比較することができている。</u>	他者・他グループの調査結果や考察を <u>閲覧することができている。</u>
考察の記述における科学用語の使い方	地形の特徴（標高、河川、高地、低地など）、距離、浸水、氾濫などの科学用語の <u>関連性を理解して正しく使用することができている。</u>	地形の特徴（標高、河川、高地、低地など）、距離、浸水、氾濫などの科学用語を <u>正しく使用することができている。</u>	地形の特徴（標高、河川、高地、低地など）、距離、浸水、氾濫などの科学用語を <u>使用することができている。</u>	地形の特徴（標高、河川、高地、低地など）、距離、浸水、氾濫などの科学用語を <u>知っている。</u>